

文化プログラムラフポジウム in 大阪

日時 2017年3月2日(木)

14:00-17:00 (開場13:30)

場所 国立文楽劇場

大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10

入場料 無料(要申込)

定員 約700名

2020年以降の
新たな文化振興モデル構築に向けて
～文化資源の産業化と世界発信～

Manga Designers Lab.

パネリスト



宮田亮平
文化庁長官
基調講演



鳥井信吾
サントリーホールディングス
代表取締役副会長



樹田隆一郎
樹田酒造店代表取締役



塩見有子
特定非営利活動法人
アーツニシアティヴトキヨウ
[AIT/エイト]理事長

モデレーター



佐々木洋三
関西・大阪21世紀協会
専務理事

司会



仲みゆき

出演



BORO
シンガーソングライター



桐竹勘十郎
文楽人形遣い



吉田勘彌
文楽人形遣い

未来に向けた新曲を披露！
「二人三番叟」主な出演者

申込方法

参加をご希望の場合は、FAXかメールのいずれかの方法にてお申し込みください（詳細は裏面参照）。

公益財団法人関西・大阪21世紀協会

FAX 06-7507-5945

メール bunpro@osaka21.or.jp

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

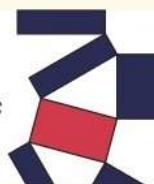
公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

主催：文化庁

協力：大阪府、大阪市

後援：公益社団法人企業メセナ協議会、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会、関西広域連合、関西元気文化圏推進協議会

文化
オリンピアード





オリンピック・パラリンピック競技大会は、スポーツの祭典であると同時に文化の祭典でもあり、2020年東京大会に向けて全国各地で数多くの文化プログラムが展開されていきます。日本が世界中から注目されるまたない機会を活かし、日本各地の多様な文化をより魅力的に世界に発信するとともに、文化資源を活用した産業化に取り組み、2020年以降に向けた新たな文化振興モデルを構築していく必要があります。

本シンポジウムは、地域の文化資源を再発見し、その魅力を国内外に発信する多様な文化プログラム実施に向けた機運の醸成と、2020年以降のレガシーとしての新たな文化振興モデル構築に向けた端緒となることを目的としています。

関西圏における経済の中心地であり、歴史的にも商都として文化振興に大きな役割を果たしてきた大阪において開催する本シンポジウムが、2020年に向けて、特色ある地域文化の魅力を世界に発信する機会となるとともに、官民連携による文化振興の先進モデルを構築・普及していく第一歩となることを期待しています。

14:00 プログラム 開演 オープニングアクト 人形浄瑠璃文楽 「二人三番叟」	14:15 主催者挨拶と基調講演 文化庁長官 宮田亮平	14:45 休憩 (15分間)	15:00 シンポジウム 「2020年以降の 新たな文化振興モデル構築に向け ～文化資源の産業化と世界発信～」	16:30 クロージング パフォーマンス BOROほか
---	---	-------------------------------------	---	---

パネリスト

宮田亮平 文化庁長官

金工作家。新潟県佐渡に蝶型鋳金作家の2代目宮田藍堂の3男として生まれる。1972年に東京藝術大学大学院 美術研究科 工芸専門課程（鍛金専攻）を修了。イルカをモチーフとした「シュプリンゲン」シリーズなどの作品で、個展をはじめ国内外で多数の展覧会に参加。「日展」内閣総理大臣賞、「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞し、2012年に日本芸術院賞を受賞。2005年に東京藝術大学学長に就任、2016年4月より現職。

柳田隆一郎 柳田酒店代表取締役

吟醸酒の先駆け世代の満寿泉醸造元、柳田酒店代表取締役。1966年生まれ、大学卒業後に宝酒造株式会社勤務、海外滞在を経て1992年より柳田酒店に入社。富山県酒造組合の会長や岩瀬町づくり会社の代表、バイオマス発電の副会長など務めブルゴーニュのシャベルエに刺激され酒サムライを設立し日本酒の復権に燃える。またヨーロッパの町並みに刺激され地元岩瀬の町並みの再生を試み日本の復権を企む。

モデレーター

佐々木洋三 公益財団法人関西・大阪21世紀協会専務理事

出演

BORO シンガーソングライター

1979年デビュー、同年「大阪で生まれた女」が大ヒットとなる。多くのアーティストに楽曲を提供しながら、音楽プロデューサーとしても活躍。1993年、筋ジストロフィーへの理解と、研究推進を求めて「AYAKA基金」を設立。2015年9月、大阪の名曲を集めたトリビュートアルバム「大阪で生まれた歌」を発表し大きな話題となる。円熟味を増す感性と表現力を最大の武器に、デビュー37年のBOROは、今なお新人のように熱いメッセージを発信し続けている。

鳥井信吾 サントリーホールディングス代表取締役副会長

3代目マスター・ブレンダー。1953年生まれ。甲南大学理学部卒業、アメリカ南カリフォルニア大学大学院修了。伊藤忠商事株式会社で勤務の後、1983年サントリー株式会社入社。副社長（生産研究担当）を経て、2014年より現職就任。2010年より公益財団法人サントリー文化財団理事長。2012年より一般社団法人関西経済同友会代表幹事。2014年より大阪商工会議所副会頭。同年より関西・大阪21世紀協会「アーツサポート関西」運営委員長。

塩見有子 特定非営利活動法人 アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト] 理事長

学習院大学法学部政治学科卒業後、イギリスのザザビーズインスティテュートオブアーツにて現代美術ディプロマコースを修了。帰国後、ナンジョウアンドアソシエイツにて数々の企画を担当。2002年、NPO法人AITを仲間とともに立ち上げ、アーティストやキュレーター、ライターのためのレジデンスプログラムや現代アートの教育プログラムMADを始動させたほか、企業によるアートプログラムの企画やマネジメント、コンサルティングを行う。

「二人三番叟」出演者

桐竹勘十郎、吉田勘彌
ほか人形浄瑠璃文楽座技芸員



撮影:三宅浩介

申込書

申込締切日 2.26(木)

参加をご希望の場合は、下記情報を記載してFAXかメールのいずれかの方法にてお申し込みください。※当日参加可能

お名前	会社名	役職
TEL () -	FAX () -	メール

お問い合わせ先

公益財団法人関西・大阪21世紀協会 TEL 06-7507-2006 FAX 06-7507-5945 メール bunpro@osaka21.or.jp

